佐賀県

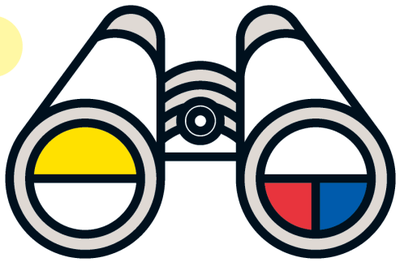


佐賀さいこうビジョン











のぞいてみよう!

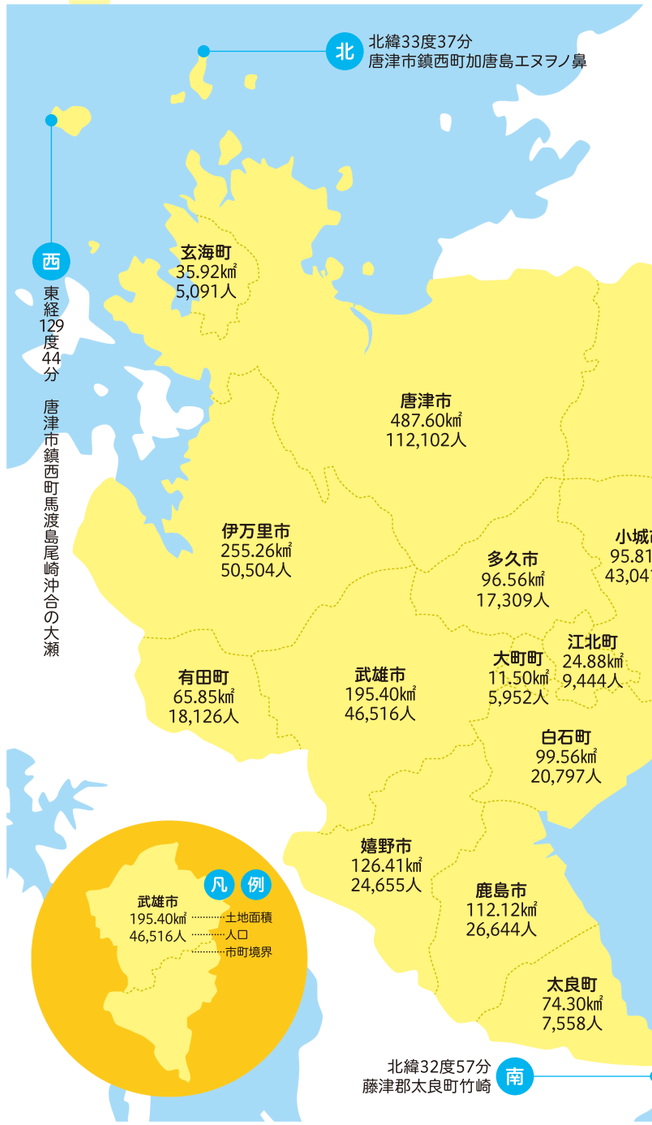
笑顔が輝く! 未来が輝く! 佐賀県の姿

2024

佐賀をいこう!

目の不自由な方のための音声コード

音声コードは1.8cm角の中で約1,000文字の情報が記憶できるもので、
専用の機器もしくはアプリで読み取り、音声を聴くことができます。
左の切りかきは、目の不自由な方がコードのある場所を認識するためのものです。



佐賀県のすがた

人　口●789,232人
出典：県統計分析課「佐賀県の推計人口」（令和6年4月1日現在）

世帯数●320,278世帯
出典：県統計分析課「佐賀県の推計人口」（令和6年4月1日現在）

面　積●2,440.67㎢
出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年1月1日現在）



県木（クス）

県内では"川古（武雄市若木）"のクスが一番大きく、根まわり33m、樹齢は3000年をこえると推定されます。
（昭和41年9月指定）



県鳥（カササギ）

「カチガラス」とも呼ばれ、佐賀平野を中心に生息しています。大正12年には天然記念物に指定され、保護鳥となっています。
（昭和40年5月指定）



県花（クスの花）

クスの花は5月に咲き、直径が3～4㎜で、愛らしい白ないし淡黄色をしています。
（昭和29年3月指定）

佐賀県情報発信所

佐賀県公式SNSからいろいろな「佐賀」を続々発信中!

▲YouTube　▲TikTok　▲X（旧 Twitter）

2024年度版　県政ガイド

佐賀さいこうビジョン 2024

佐賀県　佐賀県 広報広聴課
TEL0952-25-7351 ✉kouhou-kouchou@pref.saga.lg.jp

佐賀県ホームページ ▶ 佐賀県 検索

© 2024 Saga Prefecture.

人を大切に、未来に誇れる佐賀へ

今年没後150年を迎えた江藤新平。幕末の佐賀で生まれ育った彼は、国民皆教育や、国民誰もが法廷で発言できる自由を保障する近代的な裁判制度などを導入しました。

佐賀の偉人たちが残してくれたレガシー、それは、何よりも「人」を大切にする国づくりです。

佐賀県は、今も未来を見据えて挑戦を続ける「人」たちを大切に後押ししています。「SAGAスポーツピラミッド（SSP）構想」では、アスリートの人生にコミットした人材育成やスポーツビジネスの創出等を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。その中で今年開催するSAGA2024国スポ・全障スポは、アスリートはもちろん、試合を支えるサガンティア、そして熱狂する観客まで、すべての人がスポーツ新時代の幕開けを体感できる大会になります。

佐賀には先人たちが挑戦し積み上げてきた、世界に誇るべき「本物」があります。佐賀の自然、食、伝統。そんな未来への宝を引き継ぐ「人」を育てていくために。

世界から選ばれる、未来に誇れる佐賀を、ともに創っていきましょう。

佐賀県知事　山口　祥義（よしのり）











人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり

政策推進の視点

さがすたいる

多様な人々が交流し相互理解を深めることにより、年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わらず、みんなが自然に支え合い、心地よく過ごせるやさしさのカタチを広めていきます。

さがデザイン

行政にデザインの視点を取り入れ、「見た目をよくすること」だけではなく、地域や事業等が抱える課題を的確に捉えて解決に導くなど、施策を総合的にデザインしています。

県政運営のキーワード

現場
現場の人の思いが実現され、人が現場で輝いていること

ミッション
本来の目的を忘れることなく、何のためにやっているのかという目的意識を常に持って行動すること

プロセス
政策や事業を決定するとき、県民の声を聴き、そして県民と議論を重ねることで信頼関係をつくること



【目次】

2024年度の主な取り組みの紹介

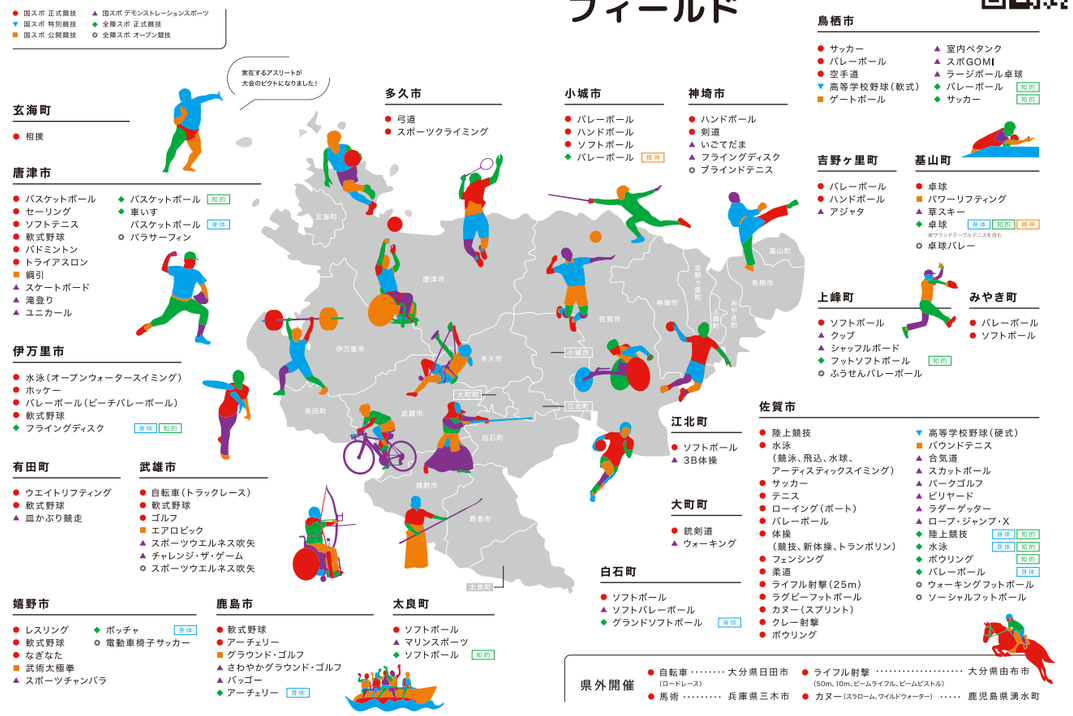
SAGA2024いよいよ開幕 …… 3
あふれるスポーツのチカラ …… 5
本物の資源を磨き、輝かせる …… 7
産業を支える …… 9
人を育む …… 11
人にやさしい佐賀づくり …… 15
佐賀が誇る歴史・文化を発信 …… 19
佐賀の宝を未来へつなぐ …… 21
くらしを支える …… 23
佐賀県のすがた …… 25



SAGA 2024 いよいよ開幕

佐賀発! 新しい取り組みの数々!

詳しくはこちら



第78回 国民スポーツ大会(国スポ)	2024.10/5(土)～10/15(火)
	会期前実施競技:9/5(木)～9/17(火)、9/21(土)～10/1(火)
第23回 全国障害者スポーツ大会(全障スポ)	2024.10/26(土)～10/28(月)

\ 見どころ❶ / エンターテインメント あふれるセレモニー

「SAGA2024 国スポ・全障スポ」の開閉会式は、今までとは一味違います。”国体“から”国スポ“に変わるはじめての大会。国スポ・全障スポの開会式では、歓迎パフォーマンスの中で選手たちが自由で楽しさあふれる入場パレードを行います。特に、国スポ総合開会式での各都道府県の選手団による特色あるアピールにご注目ください。

そして、国スポ・全障スポとも、閉会式はSAGAアリーナで開催されます。照明や音響等を駆使した、これまでにないエンターテインメント性の高い式典が楽しめます。

また、世界的デザイナーで佐賀県出身の吉岡徳仁さんがデザイン・制作したガラスの炬火台(きょかだい)やトーチは、スポーツの希望の炎である炬火をより一層輝かせます。ぜひご覧ください!


アリーナでの閉会式イメージ


ガラスの炬火台(左)とトーチ(右)

開閉会式の日程

国 ス ポ／総合開会式:10.5(土)　総合閉会式:10.15(火)
全障スポ／開 会 式:10.26(土)　閉 会 式:10.28(月)

\ 見どころ❷ / それぞれの活躍にスポットを当てた表彰

表彰式では、都道府県に加えて選手一人一人の活躍やがんばりにスポットをあてた表彰・顕彰を行います。

また全障スポでは、選手と一緒に力を尽くした陸上競技の伴走者やボッチャのランプオペレーター※にも選手と同様にメダルを贈ります。佐賀で始めたこのチャレンジは、今後の大会にも引き継がれます!

※障がい等でボールを投げることができない選手が使用するランプ(投球補助具)の高さや向きの修正を、選手の指示で行う競技補助者。

お問い合わせ先
❶【開閉会式】SAGA2024総務連携チーム ☎0952-25-7322 ✉saga2024soumu@pref.saga.lg.jp
❷【表彰関係】SAGA2024競技運営チーム ☎0952-25-7405 ✉saga2024kyougi@pref.saga.lg.jp

\ 見どころ❸ / 観る機会を広げる! ナイトゲームと動画配信※



多くの人に競技を楽しんでもらうため、SAGA2024ではナイトゲームを導入しました。昼間の観戦ができない人も仕事帰りなどに同僚や友人、家族とぜひ観戦してください。そして、観戦後は試合の”熱気“のまま、街へ出かけましょう!

ナイトゲーム

国スポ
10.7(月) レスリング 成年男子・女子(嬉野市 U-Spo ※嬉野市中央体育館)
10.8(火) バレーボール 成年女子(佐賀市 SAGAアリーナ)
10.10(木) バスケットボール 成年男子(唐津市 唐津市文化体育館、相知天徳の丘運動公園、唐津工業高等学校)
10.12(土) スポーツクライミング少年男子(多久市 九州クライミングベースSAGA)

全障スポ
10.26(土) バレーボール(身体障がい)(佐賀市 SAGAアリーナ)
10.26(土) 陸上競技(佐賀市 SAGAスタジアム)

また、SAGA2024正式競技の動画配信(準々決勝以上の試合や佐賀県選手の出場試合等)も行いますので、競技会場での観戦に加えてオンラインでも、多くの競技で選手が活躍する姿をご覧ください!

※国スポは「国スポチャンネル」、全障スポは「SAGA2024国スポ・全障スポYouTubeチャンネル」で配信。

\ 見どころ❹ / ブルーグッズで応援に行こう!

競技会場を満杯にして、地元ならではの熱い声援で佐賀県選手を後押し! 佐賀県選手団のブルーのユニフォームにあわせて、ブルーのグッズで応援に行きませんか。

競技会場に隣接する「おもてなし広場」には、グルメや地元特産品の販売ブース、様々なスポーツ体験ができるブース等もあり、スポーツが好きな人も、普段スポーツに触れていない人も楽しめます。佐賀県公式ウォーキングアプリ「SAGATOCO(サガトコ)」のスタンプラリーで会場を回れば特典も!

佐賀県全体がSAGA2024一色に染まるこの秋は、スポーツのチカラで一緒に盛り上がりましょう!



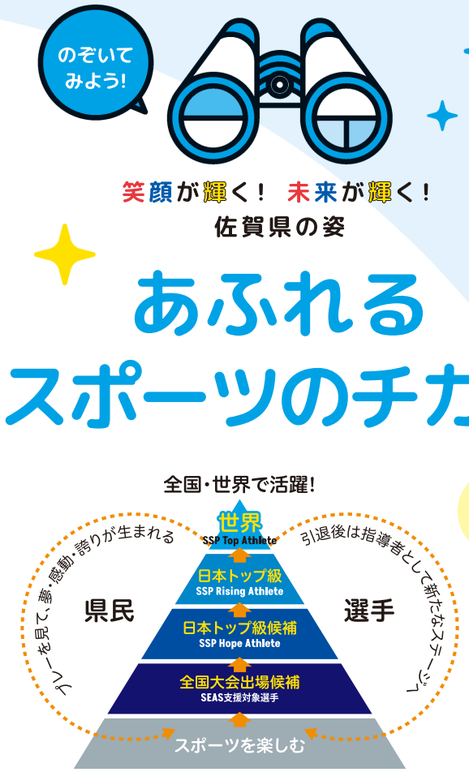


お問い合わせ先
❸【ナイトゲーム・動画配信】SAGA2024競技運営チーム ☎0952-25-7405 ✉saga2024kyougi@pref.saga.lg.jp
❹【ブルーで応援】SAGA2024企画広報チーム ☎0952-25-7553 ✉saga2024kikaku@pref.saga.lg.jp

のぞいてみよう!

笑顔が輝く! 未来が輝く!
佐賀県の姿

あふれるスポーツのチカラ



「する・育てる・観る・支える・稼ぐ」
スポーツ文化の裾野拡大

SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想

アスリートの人生にコミットした佐賀だからこそできる唯一無二のプロジェクト

世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を通じてスポーツ文化(する、育てる、観る、支える、稼ぐ)の裾野を拡大し、さらなるトップアスリートの育成につながる好循環を確立することで、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めるプロジェクト。

① スポーツ医科学の知見でアスリートをサポート

佐賀から世界に挑戦するアスリートの育成とスポーツ文化の拡大を目指すSAGAスポーツピラミッド(SSP)構想を掲げ、アスリートの育成や練習環境の充実等に取り組んでいます。

より効果的な育成環境を整えるため、西九州大学と連携し、スポーツ医科学に基づくアスリート向けの高度な体力測定「フィットネスチェック事業」と競技特有の専門的なスポーツ科学支援「競技別科学的サポート事業」を行っています。フィットネスチェック事業では、持久力を測る大型のランニングマシーンや筋パワーを測る機器等、国立スポーツ科学センターの基準に沿った測定ができる体制を整えています。競技別科学的サポート事業では、陸上競技に特有の項目にフォーカスした科学的な測定・分析ができる体制を整えています。

選手や指導者が現在の能力を正しく把握し、より効率的なトレーニングにつなげることができるよう、スポーツ医科学の知見を活用したサポートを行っています。

西九州大学で行うアスリート向けフィットネスチェック

② プロスポーツチームを応援しよう

佐賀県は、サガン鳥栖(J1)、SAGA久光スプリングス(SV)、佐賀バルーナーズ(B1)がプロスポーツのトップリーグに所属する数少ない都道府県の一つで、まさにプロスポーツの聖地ともいえます。

子どもたちとの交流や県民の方々が試合を観戦する機会をつくり、情報発信にも注力することで、各プロチームの認知度や愛着度を高め、県民のスポーツ文化(する、育てる、観る、支える、稼ぐ)の裾野をさらに拡げていきます。

各プロチームが地域に貢献し、多くの県民の方々に応援してもらえるよう、支えていきます。


練習拠点を佐賀県へ移したSAGA久光スプリングスによるバレークリニック



B1初シーズンを見事戦い抜いた佐賀バルーナーズ

お問い合わせ先

❶【スポーツ医科学普及】SAGAスポーツピラミッド推進グループ ☎0952-25-7345 ✉ssp-g@pref.saga.lg.jp
SAGA SSP URL https://ssp.saga.jp/

❷【プロスポーツ等活用】スポーツ課 ☎0952-25-7526 ✉sports@pref.saga.lg.jp
サガン鳥栖 URL https://www.sagan-tosu.net/ SAGA久光スプリングス URL https://saga-springs.co.jp/
佐賀バルーナーズ URL https://ballooners.jp/ レオブラックスサガ・レオナイナーズ URL http://karatsuleoblacks.jp/
トヨタ紡織九州レッドトルネードSAGA URL https://red-tornado.com/




シンポジウムの様子

③ スポーツで「稼ぐ」文化を佐賀から

SSP構想の取り組みにより、県内のプロスポーツチームやアスリート、施設といったスポーツ資源は充実しつつあります。他方、これらの資源をビジネスで有効に活用できていない現状があります。

そこで、伴走支援や補助制度により、佐賀が誇る豊富なスポーツ資源と他の産業とのコラボ等、今までにない新しいサービスを生み出す意欲のある企業を支援し、スポーツビジネスのロールモデルを創出します。また、SAGAアリーナに完備しているプレミアムフロアでは、欧州のプロチームを参考にスポーツホスピタリティ※事業や、観戦しながらビジネスの商談を行うなどの新たな活用事例をつくっていきます。

日本ではまだ馴染みの薄いスポーツビジネスですが、海外では様々な産業でスポーツ資源がビジネスに活用されています。佐賀から世界標準へチャレンジし、スポーツで「稼ぐ」文化を広げていきます。

※スポーツ観戦と特別な空間での飲食やおもてなしを融合したサービス。



特集

高校生が躍動! SAGAインターハイを開催

今年度の全国高等学校総合体育大会は、「駆け上がれ夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂」を大会スローガンに、11年ぶりに北部九州4県を中心に開催されました。佐賀県では、「SAGAインターハイ」の呼び名で、7月23日から8月20日までの29日間の日程で佐賀市、嬉野市、吉野ヶ里町を会場として6競技(競泳、バドミントン、レスリング、ボクシング、フェンシング、少林寺拳法)を開催しました。

選手はもちろん、選手の応援や大会運営を支える立場でたくさんの高校生が関わり、SAGAインターハイを盛り上げました。



高校生による大会PRの様子


インターハイの様子

お問い合わせ先

❸【スポーツビジネス普及】SAGAスポーツピラミッド推進グループ ☎0952-25-7623 ✉ssp-g@pref.saga.lg.jp
SAGA SSP URL https://ssp.saga.jp/

特集【全国高校総体】 全国高校総体2024推進チーム ☎0952-25-7485 ✉zenkoku-soutai2024@pref.saga.lg.jp
全国高体連 令和6年度全国高等学校総合体育大会
URL https://www.koukousoutai.com/2024soutai/

のぞいてみよう!

笑顔が輝く! 未来が輝く!
佐賀県の姿

本物の資源を磨き、輝かせる



① 心惹かれる新しい「佐賀旅」の創出

近年、旅のスタイルは、団体旅行よりも少人数での個人旅行を楽しむ人々が増え、その地域ならではの文化や歴史、自然等を「体験」することを重視する傾向が高まっています。このように多様化する旅行者のニーズに応えるために、日常の中にある地域の観光資源の磨き上げや新たな観光素材の発掘等を行い、佐賀ならではの「本物」のよさを体験できる観光プロダクツの創出にチャレンジする民間事業者等を支援しています。

このようにして生み出された「佐賀型観光プロダクツ」を、訪れた人が地域の人々と触れ合いながら体験することで、旅を満喫するだけでなく、再び佐賀に来たいと思っていただけるような、心惹かれる「佐賀旅」の創出に取り組みます。



BARまいづる荘



沢登り観光アクティビティ

② 吉野ヶ里歴史公園が「歴史を体験する公園」として生まれ変わります

佐賀が持つ豊かな自然を活かし、様々な魅力を体感する「OPEN・AIR佐賀」の環境整備の一環として、吉野ヶ里歴史公園においてキャンプフィールド等の整備を進めています。

吉野ヶ里歴史公園はこれまで、「弥生人の声が聞こえる」をテーマに、強く心に残り、歴史ロマンが感じ取れる「魅力ある風景の公園」づくりに加え、四季を通じて誰もが一日中気持ちよく過ごせる「楽しい公園」づくりを目指してきました。

今後、吉野ヶ里遺跡の「本物」の魅力を活かしながら、弥生時代から変わらない自然の美しさを体験できる施設として、官民連携によりレストランやカフェ等が入る交流拠点施設、キャンプフィールド、宿泊施設等の整備を進め、来年度にオープンする予定です。

「歴史を"知る"公園から、歴史を"体験する"公園へ」。

より魅力的なエリアとして生まれ変わる吉野ヶ里歴史公園にぜひお越しください。



吉野ヶ里歴史公園西口エリア整備イメージ

お問い合わせ先

1【佐賀型観光プロダクツ創出】観光課 ☎0952-25-7386 ✉kankou@pref.saga.lg.jp
2【吉野ヶ里歴史公園整備】 まちづくり課 ☎0952-25-7159 ✉machizukuri@pref.saga.lg.jp

③ むしろこれから鹿島・太良 何度も行きたくなる、愛おしくなるエリアづくり

鹿島・太良地域は、国内外の人を惹きつける「本物」の地域資源に溢れています。この「本物」の価値をゆっくりと楽しむスローツーリズムを推進するため、鹿島・太良地域の一体的なプロデュースを行っています。

この取り組みを推進するため、昨年11月に鹿島市内に開設した「KATA(カタ)ラボ」では、県と鹿島市、太良町の職員が同じオフィスに常駐し、地域に入り込んで、地域の方との意見交換やまちあるき等の様々な活動を行っています。またスローツーリズムの玄関口として、県南西部の交通・観光の拠点である肥前鹿島駅を柱とし、駅周辺も含めて一体的な整備を予定しています。

地域の皆さんと一体となって、まちの人も旅行者も様々な人たちが何度でも行きたくなる、愛おしくなるエリアを創り出していきます。



地域の皆さんとKATAラボで座談会



地域の皆さんとまちあるき

④ コラボ10周年! ゲームファンが集う"聖地・SaGa(サガ)"へ

県と株式会社スクウェア・エニックスの「サガ」シリーズとの連携事業である「ロマンシング佐賀」は今年で10周年を迎えました。これまでゲーム内での佐賀県とのコラボやロマ佐賀マンホール・有田焼陶板の設置、県内温泉地とのコラボやロマンシング佐賀列車の運行等、数多くの実績を積み上げてきました。

今年度は、SaGaファンとともにこれまでの軌跡を振り返りながら、リクエストの多かった東京でのイベントやロマ佐賀グッズの復刻版の販売等も実施します。また秋以降の県内イベントでは、冒険の旅路を振り返る「ロマ佐賀企画展」やJR佐賀駅から北に向かうサンライズストリートがロマ佐賀の装飾で彩られる「ロマ佐賀ストリート」の展開など、10周年の記念イヤーにゲームファンのみならず、多くのSaGaファンに魅力あふれる佐賀県を体感していただき、さらなる関係人口の創出に取り組みます。

Romancing 佐賀(ロマンシング サガ) 10th Anniversary

お問い合わせ先

3【肥前鹿島駅エリアプロデュース】 政策部 ☎0952-25-7360 ✉kikakuteam@pref.saga.lg.jp
4【佐賀県関係人口創出チャレンジ事業】 政策部 ☎0952-25-7360 ✉kikakuteam@pref.saga.lg.jp
ロマンシング佐賀 攻略wiki URL https:// romasaga.info/

のぞいてみよう!

笑顔が輝く！ 未来が輝く！
佐賀県の姿

産業を支える



① 産業人材を確保・育成する取り組みを進める！

近年、県内の有効求人倍率は高い水準で推移しており、多くの企業から人材不足に悩んでいるとの声が上がっています。そこで、県内の企業で働く人を増やすため、高校生や保護者向けの県内企業合同説明会や、教員や大学生を対象とした県内企業との交流会を開催しています。また、県内出身者の多い東京・大阪・福岡でのイベントや県内企業とのオンライン交流会の開催等、様々な取り組みを行っています。

さらに、子どもたちにものづくりの魅力を体験してもらう「ものスゴフェスタ」や「ものスゴTOUR」の開催、テクノロジーやデータサイエンスに触れて理系的発想を育む「理系人材育成事業」等、未来の産業人材の育成にも取り組んでいます。

あわせて、デジタル・トランスフォーメーション（DX）や賃金アップに取り組む企業を支援することで、県内企業の収益力向上や経済の好循環を生み出していきます。



学生と県内企業等との交流会の様子

② 佐賀県産品をさらに磨き上げ、世界へ！

世界の食文化の中心で高い情報発信効果が見込めるEUと距離的に近く日本産食品に対する理解があり、販売量も見込めるアジア地域に着目し、専門家と食品事業者がタッグを組み、きめ細かな支援をすることで継続的な輸出を目指す「EU・アジア食市場開拓ハンズオン支援事業※1」を実施しています。伝統的地場産業の振興を図るため、伝統工芸品においても同地域でのテストマーケティングや海外バイヤーを県内に招くなどの取り組みを通じて、海外での販路の開拓や拡大を図ります。県内においても、佐賀が誇る素晴らしいお土産に光を当て発信する「S-1※2アワード」を実施し販売促進を図るほか、金融機関と連携してキャッシュレス端末の導入費用の一部を支援することで、利便性の向上やインバウンド需要の取り込みにつなげます。

※1／世界で活躍し、豊富な知識と経験を持つ専門の方が、県内の事業者にきめ細やかな支援を行うもの。現地の食文化や嗜好といった市場ニーズを考慮して商品を選定したり、パッケージを改良したりする。

※2／Saga Saiko Souvenir（お土産）の頭文字。

お問い合わせ先

❶【人材確保】 産業人材課 ☎0952-25-7310 ✉sangyoujinzai@pref.saga.lg.jp
佐賀県就職情報サイト「さがジョブナビ」 URL https://saga-job.jp

❷【EU・アジア食市場開拓ハンズオン支援、伝統的工芸品産業振興】
流通・貿易課 ☎0952-25-7252 ✉ryuutsuu-boueki @pref.saga.lg.jp
【S-1アワード】 産業政策課 ☎0952-25-7182 ✉sangyouseisaku@pref.saga.lg.jp





GXに取り組む企業が、取引先や消費者等に選ばれるようになることを目指す

SAGX GREEN TRANSFORMATION

2050年
カーボンニュートラル実現に向けていろいろな情報発信をしています！

③ クリエイターの活用やGX※の推進により県内産業の競争力を高める！

人口減少やエネルギー問題等を背景に社会経済情勢が大きく変化する中で企業が持続的に成長していくためには、ブランド力向上やイノベーション創出による競争力強化が必要です。そこで、企業がクリエイターの「表現力」や「課題解決力」を活用する取り組みやデザイン経営に取り入れる「デザイン経営」の取り組みを支援することで、県内企業の課題解決や付加価値向上を図り、競争力強化を目指します。

さらに、県内企業のGXへの取り組みを推進します。GXに取り組む意欲がある企業をモデル企業に選定して、経営の脱炭素化に向けた課題等を多角的に把握し、その解決に向けた支援を行うことで、脱炭素を推進しながら企業の成長につなげていきます。さらにモデル企業の取り組み事例を広く紹介し、他の企業への波及を目指します。

※グリーン・トランスフォーメーションの略。産業革命以来の化石燃料中心の経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行させ、経済社会システム全体の変革を実行すること。

④ 佐賀をスタートアップの聖地に！

起業家の発掘から育成、事業規模の拡大まで一貫した支援により、佐賀から全国や世界を目指す起業家を輩出する「スタートアップの聖地」を目指しています。

これまでの支援の結果、全国規模のビジネスプランコンテストでの受賞や大手企業との協業等の事例が増えており、九州経済産業局が選定した「J-Startup KYUSYU」では、県の支援プログラムを受けている企業のうち3社が将来有望な企業として選ばれました。

今年度はこれまでの支援に加え、さらに磨きをかけた「起業家のフェーズに応じた8つの個別指導プログラム」や美と健康に関する分野に特化した新規事業にチャレンジする県内企業と県内外のスタートアップ企業との協業支援等を行っていきます。



スタートアップ企業や支援者等の交流イベント

お問い合わせ先

❸【クリエイティブの活用】 産業政策課 ☎0952-25-7251 ✉sangyouseisaku@pref.saga.lg.jp
【GX推進】 ものづくり産業課 ☎0952-25-7421 ✉monodukurisangyou@pref.saga.lg.jp
産業グリーン化推進グループ ☎0952-25-7380 ✉sangyou-green@pref.saga.lg.jp

❹【スタートアップ】 さが産業ミライ創造ベース（RYO-FU BASE） ☎0952-25-8822 ✉info@ryofubase.jp
Startup Ecosystem SAGA URL https://saga-startup-ecosystem.com
コスメテイック産業推進室 ☎0952-25-7397 ✉monodukurisangyou@pref.saga.lg.jp
SAGAn BEAUTY URL https://sy.pref.saga.lg.jp/sagan-beauty/

のぞいてみよう!

笑顔が輝く！ 未来が輝く！
佐賀県の姿

人を育む



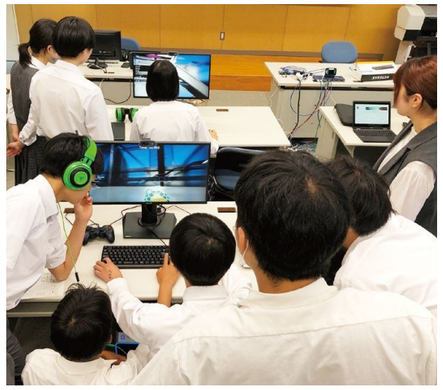
① 「DI※ SCHOOL SEIRENKATA」を始動します！

今年度から、県内企業、大学や高等専門学校（高専）といった高等教育機関等と連携して、高校生を対象に将来佐賀で活躍できるデジタル人材や起業家を育成する「DI SCHOOL SEIRENKATA（SAGAハイスクールDI人材育成プログラム）を開始しました。このプログラム名は幕末日本の科学技術の発展に大きな功績を残した佐賀藩の理化学研究所「精煉方（せいれんかた）」になぞらえ名付けており、当時の最先端技術を導入し、佐賀から世界に向けて産業を変革した先人たちの想いを受け継ぎ、将来の佐賀を担うDI人材に育ってほしいという思いを込めています。

現在、県立高校等の県内7か所に設けた学びの場で、企業や高等教育機関から派遣されるハイレベルな講師のもとで「最先端デジタル技術」や佐賀に貢献したいというマインドを育てる「地元学」を学んでいます。

ここで育った子どもたちが、将来佐賀で活躍する人材となり、その人材が次の人材を育成する好循環につなげていきます。

※デジタルイノベーションの略。デジタル技術を活用して新たな価値を創出すること。



講座の様子：学びの場にて



お問い合わせ先

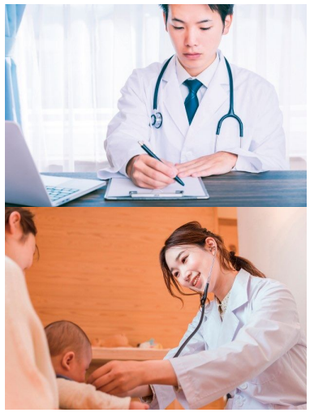
❶【SAGAハイスクールDI人材育成】
教育DX推進グループ ☎0952-25-7363 ✉kyouikudx-g@pref.saga.lg.jp
DI SCHOOL SEIRENKATA URL https://www.seirenkata.jp/p/top

② 若手医師・医学生の活躍を応援します

若手医師・医学生が佐賀を選び、佐賀で学ぶ環境を実現するため、今年度から佐賀県医師修学資金に新たなメニューが加わります。

例えば、佐賀で働きながら世界的な活躍を目指す若手医師へ海外留学費用の支援を行います。また、語学研修やUSMLE（米国医師国家試験）対策、研修医本人の希望に沿った海外体験を組み込んだ特別な臨床研修コースを創設することで、将来の海外留学に向けた準備を応援します。





さらに、産婦人科、小児科、麻酔科の専攻医を対象に専門研修中の研修資金援助を行うことで、特定の診療科で学ぶ若手医師を手厚くサポートします。

これからも県内の医療体制のさらなる強化を目指し、様々な取り組みを進めていきます。

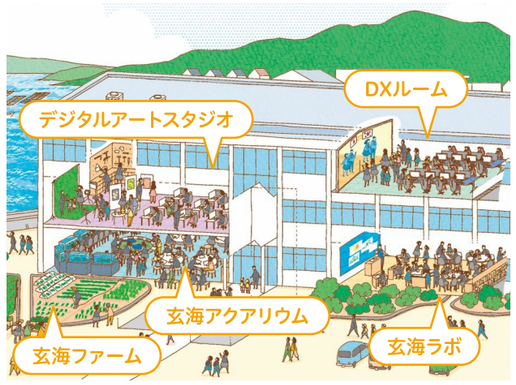
③ 唯一無二の誇り高き学校づくりに取り組んでいます

県立高校では、学校の魅力や特色、強みを徹底的に磨き上げ、それを広く発信することで、県内外から多くの生徒が入学し、学校、ひいては地域の活性化を目指す「唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト」に取り組んでいます。

例えば有田工業高校では、有田町の伝統産業等との連携や協働、鹿島高校では、卒業生によるキャリア教育の充実を図るなど、各校で特色ある教育活動を行っています。

今年度からは、プロジェクトの一環で全国から生徒募集を行っている唐津青翔高校で、「唐津青翔高校TSUNAGARUプロジェクト」を始動しています。

「未来」、「世界」、そして「地域」とつながることを軸として、プログラミングやe-スポーツ、国際交流の推進、地域資源を活用した教育の実施等、新しい学びを実現していきます。



「唐津青翔高校TSUNAGARUプロジェクト」イメージ

お問い合わせ先

❷【佐賀県医師修学資金】医務課医療人材政策室 ☎0952-25-7358 ✉imu@pref.saga.lg.jp
佐賀県医師キャリア支援 URL https://saga-doctor-s.jp/

❸【唯一無二の誇り高き学校づくり】教育振興課 ☎0952-25-7424 ✉kyouiku-shinkou@pref.saga.lg.jp
SAGA県立高校進学ナビ URL https://www.saga-high-school.jp/

④ 佐賀県立大学（仮称）について

AIをはじめ技術革新が加速度的に進む一方、気候変動や紛争等、世界は不確実性が増しています。時代の変化を捉え未来の佐賀県をつくるには、構想力や実践力を身につけた人材を地域で育成していく必要があります。



佐賀県では毎年約3,000人もの若者が大学進学を機に県外に流出しています。

佐賀県立大学（仮称）の設立により、人材の流出防止だけでなく、県内高校生の卒業後の新たな選択肢が増える、県内の各方面で活躍する人材の確保につながる、大学間や大学と企業との連携強化によるイノベーションが創出されるなど、様々な効果が生み出されます。

新しい時代を切り開く礎となる県立大学を創設できるよう、引き続き検討を進めていきます。



佐賀県立大学（仮称）パンフレット表紙



詳しくはこちら

お問い合わせ先

④【佐賀県立大学（仮称）】 政策部 ☎0952-25-7494 ✉kendaiteam@pref.saga.lg.jp
県立大学に関する検討状況等
URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00389962/index.html

⑤「未来のさが」を担う教員の人材確保

佐賀への誇りと高い志を持った骨太でたくましい子どもを育てるため、「教員採用試験の改革」「丁寧なサポート体制の構築」「教員の魅力発信」を3つの柱とし、「未来のさが」を担う多様な教員の人材確保に積極的に取り組んでいます。

今年6月に実施した教員採用試験では、大学3年次からの早期受験や大学推薦枠の拡大等で受験しやすい環境づくりを行いました。また、教員免許状取得後、一度も教職に携わったことがない方などを対象に、ペーパーティーチャー研修講座を県内4会場で随時実施しています。



9月には、「教師になろう。ここ佐賀で」をキャッチコピーとして、移住を考えている方などを対象にオンラインセミナーの開催も予定しています。

教員は、「何度でも、何歳でも、感動できる仕事。」です。これからも、佐賀県で教員になりたいという方の志や想いを後押ししていきます。

⑥「骨太な子ども」が育つ本物大県“さが”へ

「骨太な子ども」を育むため、今年度の新たな取り組みとして県内の小学4～6年生を対象に1泊2日のサバイバル体験「～目指せ！ サバイバルマスター！～ SAGAネバギバKIDS」を開催します。

サバイバル体験は、佐賀県の豊かな自然環境を生かし、多良岳（太良町）や小川島（唐津市）等、県内の山や海、森、川をフィールドに行います。子どもたちは公共交通機関を利用して自分の力で集合し、火おこしやサバイバル飯づくり、フィールドの探検といったミッションにチームで挑戦します。佐賀ならではの地域資源の魅力に触れながら地域の方々と交流することで、佐賀への誇りの醸成にもつなげていきます。

このような取り組みを通じて、今後も子どもたちが骨太で健やかに成長できる環境づくりを進めていきます。





お問い合わせ先

⑤【教員の人材確保】 教職員課 ☎0952-25-7225 ✉kyoushokuin@pref.saga.lg.jp
佐賀県教職員採用 URL https://saga-kyoin.jp

⑥【本物大県“さが”】 こども未来課 ☎0952-25-7381 ✉kodomomirai@pref.saga.lg.jp
子育てし大県“さが” URL https://saga-kosodate.jp/

のぞいてみよう!

笑顔が輝く！ 未来が輝く！
佐賀県の姿

人にやさしい佐賀づくり



① 佐賀らしい、やさしさのカタチ「さがすたいる」

お年寄りや障害のある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広めています。

「さがすたいる」の想いに賛同する店舗等を専用サイトで紹介し、誰もが安心して街に出かけるための情報発信をするとともに、学校向けの出前講座やイベントを通じて様々な当事者と交流することで、お互いの想いに寄り添い、みんなが自然に支え合える関係づくりを行っています。

全国各地から障がいのある方を含め多くの方が来県されるSAGA2024の開催をきっかけに、市町やCSO、民間事業者との連携をより強固にすることで、県全域で「さがすたいる」を広めていきます。

さがすたいる
さがらしい、やさしさのカタチ



イベントの様子



様々な方にやさしい
さがすたいる倶楽部のお店



出前講座の様子

お問い合わせ先

❶【さがすたいる】県民協働課 ☎0952-25-7068 ✉kenminkyoudou@pref.saga.lg.jp
さがすたいる URL https://saga-style.jp

② 人工透析患者の通院を支援しています

人工透析患者は週に3回の人工透析療法が欠かせません。そのため交通費や体調への不安、場合によっては送迎する家族の負担が生じる等、人工透析療法を受けるための通院には大きな負荷がかかります。

そこで、県内医療機関での人工透析外来患者の送迎サービスを広げるため、送迎サービスの開始・拡充を行う医療機関に補助金を交付しています。また、福祉有償運送を利用して通院する人工透析患者の利用料金の割引を行った事業者にも同様に支援しています。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる支援体制をつくっていきます。



患者送迎の様子

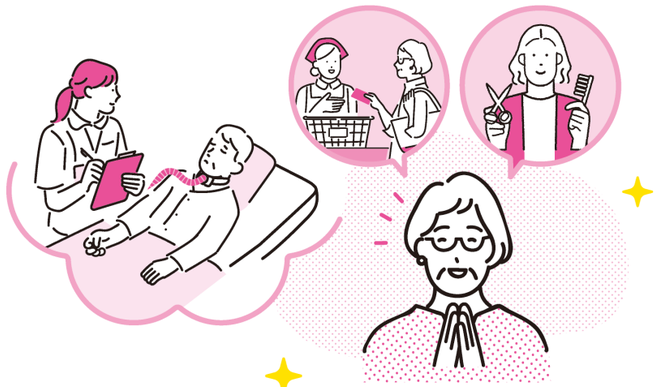
③ 難病患者家族のレスパイト（一時的な休息）を支援します

今年4月から、自宅で人工呼吸器や吸引器を使用する難病患者を介護する家族が、休息したり病院を受診したりできるように、療養されている難病患者の自宅に訪問看護師を派遣し家族の代わりに見守りとケアを行う「在宅レスパイト」事業を開始しました。

難病患者が医療機関に一時的に入院できる「レスパイト入院」事業とあわせて、難病患者の療養生活を支える家族に寄り添っていきます。



訪問看護の様子



お問い合わせ先

❷【人工透析患者の通院支援】 障害福祉課 ☎0952-25-7064 ✉shougaifukushi@pref.saga.lg.jp
佐賀県人工透析患者通院支援事業補助金の募集を行っています
URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003106867/index.html

❸【レスパイト支援】 健康福祉政策課 ☎0952-25-7074 ✉kenkoufukushiseisaku@pref.saga.lg.jp
難病患者レスパイト事業を実施しています
URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00334675/index.html

の普及啓発に取り組んでいます。健康であり続けることは、妊娠・出産にかかわらず、将来自分が望んだライフプランを実現するために必要不可欠なことです。

一人でも多くの方が、健康な状態でライフプランを選択し、実現できるよう支援していきます。

※妊娠前からの健康管理のこと。



④ 若年世代のライフプランの実現を支援します

生活習慣の乱れによる過度な体重の増減、飲酒や喫煙、栄養の偏り等は、将来の健康な妊娠・出産に様々な悪影響を及ぼすと言われています。

若年世代の男女がこのような性や妊娠・出産に関する正しい知識を身に付け、健康管理に取り組む「プレコンセプションケア※」

⑤ ドクターカーに高機能カメラを試験導入

佐賀大学医学部附属病院の高度救命救急センターでは、現場に医師や看護師を運び、その場で迅速な初期医療にあたるため、ドクターカーを運用しています。

今年度から、このドクターカーに周囲360度を撮影できる高機能カメラを導入する実証事業を始めます。センターにいる医師がカメラを通じて状況を確認することで現場の医師と連携しやすくなるほか、センターでの受け入れ準備がスムーズになる効果が期待されます。

この実証事業で使用状況や課題を分析し、より的確でスピーディーな救命救急措置ができる体制の構築を目指していきます。





ドクターカー

お問い合わせ先

④【プレコンセプションケア】 こども家庭課 ☎0952-25-7568 ✉kodomo-katei@pref.saga.lg.jp
健やかな妊娠や出産に向けた「プレコンセプションケア」
URL https://saga-kosodate.jp/pres/detail/68

⑤【ドクターカーへのカメラ試験導入】 医務課 ☎ 0952-25-7033 ✉imu@pref.saga.lg.jp

⑥ 脱炭素型ライフスタイル※1への転換を促進します

今、世界では、地球温暖化の影響による異常気象や災害が頻発しています。その原因はCO_2（二酸化炭素）をはじめとした温室効果ガスの増加であり、この先も地球で暮らしていくためには、私たち一人一人が脱炭素型ライフスタイルに転換していく必要があります。

そこでテレビ局と連携した番組での情報発信や県内のプロスポーツチームとの協働による試合時におけるリユーザブルカップ※2の試験的導入、そして公共交通機関での来場促進等により、県民一人一人の行動変容につなげていきます。

※1／気候変動への影響を小さくする持続可能なライフスタイル。

※2／洗って繰り返し使うことができるカップ。



SAGANゼロカーボンチャレンジマッチ



表面　裏面

リユーザブルカップ

⑦ 海洋プラスチック問題を佐賀から世界へ発信

唐津市を含む九州北部の海岸は、海流、季節風、狭まった海峡等の自然条件により、日本最大級の海洋ごみ漂着地とも言われており、漁業や観光等への影響も出ています。

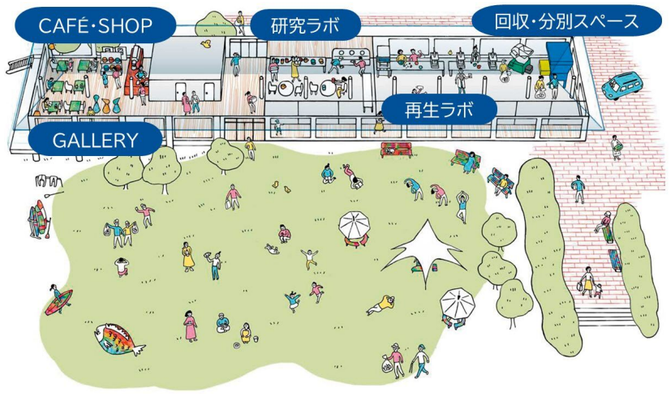
２０５０年の海では魚よりもプラスチックの量が多くなると予測されており、海洋プラスチックの増加は世界的な問題です。



波戸岬の海岸に漂着した海洋ごみ

そこで、波戸岬エリアにおいて、世界初となる海洋プラスチック専門の教育・体験・交流施設「世界海洋プラスチックセンター（仮称）」の整備に着手します（令和８年完成予定）。

リアルな体験から学びを深め、一人一人の行動変容を促し、佐賀から海洋プラスチック問題の解決を目指していきます。



「世界海洋プラスチックセンター（仮称）」イメージ

お問い合わせ先

⑥【脱炭素ライフスタイルへの転換促進】 脱炭素社会推進課 ☎0952-25-7079
✉datsutansosuishin@pref.saga.lg.jp

⑦【世界海洋プラスチックセンター（仮称）】 脱炭素社会推進課 ☎0952-25-7079
✉datsutansosuishin@pref.saga.lg.jp

のぞいてみよう!

笑顔が輝く! 未来が輝く!
佐賀県の姿

佐賀が誇る歴史・文化を発信



① 江藤新平・島義勇（しまよしたけ）の「志」を未来へつなぎます

今年は、幕末維新期に活躍した佐賀の偉人、江藤新平と島義勇の没後150年の節目の年です。


江藤新平

江藤と島は、ともに佐賀戦争で非業の死を遂げました。江藤は「人民のために」という信念を貫いて、司法制度の創設をはじめとした明治日本の新たな国家づくりに尽力しました。江藤にスポットを当てた映像の制作や「江藤新平展」の常設化、「復権に向けた式典」の開催等、功績の再評価を通じて真の「復権」を図ります。

北海道開拓の父として、札幌で「判官（はんがん）さま」と慕われる島義勇の功績に光を当て顕彰する取り組みとしては、株式会社六花亭（ろっかてい）のご協力のもと、六花亭神宮茶屋店でのみ提供される人気の焼き餅「判官さま」の没後150年限定パッケージを製作するとともに、北海道神宮でのパネル展示や佐賀と北海道の両エリアでの情報発信等を実施しています。

このような取り組みを通じて江藤新平及び島義勇の「志」を未来へつないでいきます。


北海道神宮でのパネル展示の様子



判官さま

お問い合わせ先

❶【江藤新平復権プロジェクト・島義勇顕彰】 文化課 ☎0952-25-7236 ✉culture_art@pref.saga.lg.jp
佐賀城本丸歴史館 URL https://saga-museum.jp/sagajou/

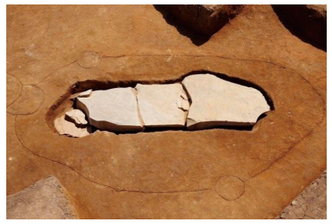
② 国の特別史跡を文化観光の拠点に

佐賀県には国の特別史跡に指定された3つの遺跡があります。それぞれの"唯一無二"の価値を磨き、発信していきます。

「名護屋城跡並びに陣跡」は、約400年前、豊臣秀吉や徳川家康など、全国から150を超える武将オールスターが集結した城郭の遺跡群です。人口20万人を超える世界最大規模の大都市が出現し、茶の湯や能による文化交流が行われ、伝統文化発展の"はじまりの地"となりました。そこで、「はじまりの名護屋城。」をコンセプトに様々な取り組みを進めており、今年度は第4回名護屋城大茶会のほか、名護屋城博物館常設展示のリニューアル、復元した「黄金の茶室」「草庵（そうあん）茶室」での体験プログラム、城跡・陣跡への周遊イベントの実施等により、さらなる文化ツーリズムの拠点を目指します。


大茶会での草庵茶室お披露目

「吉野ヶ里遺跡」では、「謎のエリア」で出土した邪馬台国時代の石棺墓（せっかんぼ）等の発掘調査成果を踏まえた考古学シンポジウムを来年2月に開催するとともに、話題となった石棺墓のレプリカ等を製作し、発掘当時の臨場感を体感できるようにします。


石棺墓

「基肄城跡」は、665年に大宰府（だざいふ）（現在の福岡県太宰府市）を中心とする一帯を守るために築かれたわが国最初の本格的な朝鮮式山城で、歴史的・学術的に極めて貴重な遺跡です。基肄城跡がもつ歴史的・文化的な価値を磨き上げ、さらなる認知度の向上を目指す基山町の取り組みを支援します。


基肄城跡

③ 感動や元気を与える文化芸術活動を応援!

佐賀の文化芸術の持つ価値を大切にしたいという想いから、県内各地で新たな文化シーンの創出に取り組んでいます。

その一環として、県内の文化芸術団体が自ら行う創造的な舞台公演や作品展示活動の拡大や活性化を図るため、新たに「さが文化芸術活動サポート事業」を創設しました。対象となるのは、コンサート・音楽祭・演劇・噺（はなし）等の舞台上で公演するもの及び絵画・彫刻・書・インスタレーション・写真・映像・陶芸・服飾等の作品を展示する活動等で、幅広く文化芸術団体を支援します。

ぜひお近くで開催される各団体の公演や展示に足をお運びください。



お問い合わせ先

❷【特別史跡】 文化課 ☎0952-25-7236 ✉culture_art@pref.saga.lg.jp
文化課文化財保護・活用室 ☎0952-25-7232 ✉bunkazaihogo@pref.saga.lg.jp
はじまりの名護屋城。 URL https://hajimari-nagoya.jp/
ナゾホルよしのがり URL https://yoshinogari.fun/
あそぼーさが URL https://www.asobo-saga.jp/spots/detail/7692c2ab-1863-4eaf-ae88-6150278f2885
❸【さが文化芸術活動サポート事業】 文化課 ☎0952-25-7236 ✉culture_art@pref.saga.lg.jp

のぞいてみよう!

笑顔が輝く！ 未来が輝く！
佐賀県の姿

佐賀の宝を未来へつなぐ



① 佐賀の農業を未来につなぐために

農家の所得向上と産地拡大のため、令和元年度から、農家や関係機関・団体と一体となり「さが園芸888運動」を展開しています。

特に、施設野菜の収量向上や露地野菜の生産拡大による「所得の向上」、ミニトレーニングファームや園芸団地の整備による「担い手の育成」に取り組んできました。しかし、近年は資材価格の高騰により、農家、とりわけ新規就農者がハウスを整備する際の負担が増しています。

そこで、高騰するハウスの整備費用を軽減するため、中古ハウスの利活用を進める取り組みに力を入れています。

産地全体で新たな担い手へ継承する仕組みづくりを推進し、より就農しやすい環境づくりを目指します。

SAGA さが園芸888運動
チャレンジ！活気あふれるさが園芸へ



中古ハウスの利活用（取得から再建までを一体的に支援）

② もっと知ってほしい、うれしの茶の美味しさ

昨年8月、全国茶品評会で産地として最も評価の高い「産地賞」を受賞し日本一に輝いた、佐賀県が誇る「うれしの茶」をより多くの人に飲んで、食べて、そして体験してもらうため、「うれしの茶FAN拡大プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトでは、うれしの茶を積極的にPRしていただけるお店や体験施設等を「うれしの茶サポーターの店」として登録し、店舗の魅力やおすすめ商品等の情報を公式SNSやホームページで発信しています。

今年度は、試飲販売会やSNSキャンペーン等を通じて、お茶になじみのない若い世代も含めた多くの方に魅力が伝わるよう取り組みます。



うれしの茶FAN拡大
プロジェクトPRポスター

詳しくはこちら
うれしの茶_佐賀
@URESHINOCHA_SAGA （公式インスタグラム）

お問い合わせ先

❶【さが園芸888運動】 園芸農産課 ☎0952-25-7114 ✉engeinousan@pref.saga.lg.jp
さが園芸888運動 URL https://saga888.jp/
❷【うれしの茶FAN拡大プロジェクト】 園芸農産課 ☎0952-25-7119 ✉engeinousan@pref.saga.lg.jp

③ 林業の担い手を育てるさが林業アカデミー

私たちは森林から、木材の生産をはじめ、水源のかん養や土砂の流出防止、CO_2（二酸化炭素）の吸収等、様々な恩恵を受けています。そのような森林を将来にわたって守り育てていくことは重要です。

そこで令和4年度から「さが林業アカデミー」を開講し、「知る＝林業就業セミナー」「触れる＝林業体験会」「学ぶ＝林業講習会」の3つのステップで、林業に興味がある人が不安を解消し就業を目指すことができる仕組みづくりを行っています。

詳しくはこちら
TO BE FOREST WORKER
佐賀の林業で働く


林業就業セミナー


林業体験会


林業講習会

④ 山の素晴らしさを次世代につなげていきます

佐賀の山は、平野部に住む人を含めたすべての人に恩恵をもたらす「源流」です。

多様な人が集い、山を大切に想い、その未来を考える「山の会議（仮）」をきっかけに、未来へつながる「自発の地域づくり」の輪が広がり進化することで山の地域がより光り輝くことを目指しています。

山の会議（仮）をきっかけに佐賀の山の本物の価値に気づくことで、"志"をもった人と人が結びつき、県内各地で自発の地域づくりが広がっています。

個性あふれる山の輝きを伝え、愛着と誇りを醸成することで、自発の地域づくりをさらに盛り上げていきます！

山の会議（仮）合同発表会・大交流会

⑤ 磨き輝く農業「さがアグリヒーローズ」

「さがアグリヒーローズ」では、これまで農業になじみのなかった「デザイン」をはじめとするクリエイティブな手法を積極的に導入することで、農村ビジネス※を支援しています。

第1期（令和元～4年度）は、公募で選ばれた5件の農家と多彩なクリエイターがタッグを組み、広報計画や商品開発、ブランディング戦略等の磨き上げを行った結果、すべての農家が目標である売り上げ1000万円以上増を達成しました。

昨年度から第2期がスタートし、新たに5件の農家を選定しました。成功事例を数多く創出し、地域全体の活性化につなげていきます。

※農産加工品の開発・製造や農産物直売所、農業体験、観光農園、農家レストラン、農家民宿等の農山漁村にある資源・魅力を活かしたビジネスで、生産者の所得向上と地域の活性化を目指す取り組み。

詳しくはこちら



お問い合わせ先

❸【さが林業アカデミー】 林業課 ☎0952-25-7130 ✉ringyou@pref.saga.lg.jp
公益財団法人 佐賀県森林整備担い手育成基金 ☎0952-20-2124 ✉saga-ninaite@extra.ocn.ne.jp
❹【山のネットワーク構築】 さが創生推進課 ☎0952-25-7505 ✉sagasousei@pref.saga.lg.jp
佐賀県地域づくりWEBサイト「さがじかん」 URL https://www.sagajikan.com/
❹【さがアグリヒーローズ】 農業経営課 ☎0952-25-7570 ✉nougyoukeiei@pref.saga.lg.jp

のぞいてみよう!

笑顔が輝く! 未来が輝く!
佐賀県の姿

くらしを支える



① 詐欺被害等のないまちづくり

全国的にSNSを利用した投資詐欺の被害が後を絶ちません。佐賀県の被害状況も深刻で、今年(6月末時点)のSNS型投資・ロマンス詐欺は、64件を認知し被害額は約4億8,100万円にものぼります。今や誰でも簡単に始めることができる投資ですが、始めるきっかけがSNSやウェブサイトの広告等の場合は要注意です。

県警察では、詐欺の手口や特徴について、SNSやメディアを活用した広報活動や県民を対象とした啓発活動を行っています。

佐賀を詐欺から守るため、被害を未然に防ぐことで、安全で安心なくらしの実現を目指します。

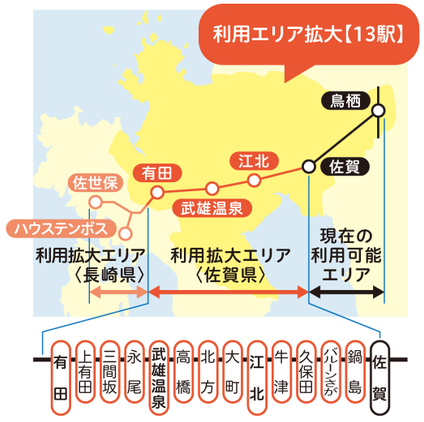


② 佐賀県発案でICカード利用エリア拡大!

県内では、佐賀駅から西側の駅ではICカードが利用できませんでした。

佐賀県はJR九州と長崎県に呼びかけ、今年10月に佐賀駅から有田駅までのICカードの利用エリア拡大が実現することになりました。これは、佐賀・長崎両県が機器の導入費用の全額を負担するという、JR九州管内では初めての取り組みによるものです。

今回の利用エリア拡大で通勤・通学はもちろん、買い物等での普段使いや観光でも鉄道移動がもっと便利になります。これからも鉄道の便利さや快適さを発信し、利用者増につなげていきます。



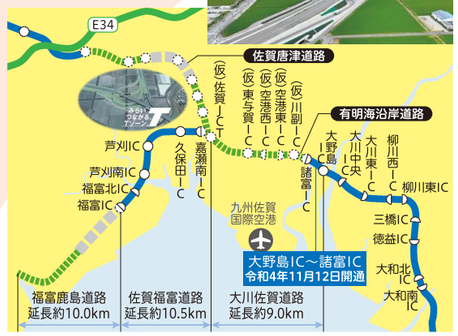
お問い合わせ先

❶【ニセ電話詐欺被害等防止推進】 警察本部 生活安全企画課 ☎0952-24-1111(代表)
佐賀県警察 URL https://www.police.pref.saga.jp/kurashi/furikome.html

❷【ICカード利用エリア拡大】 交通政策課 ☎0952-25-7341 ✉koutsuuseisaku@pref.saga.lg.jp

諸富ICから(仮称)川副ICを望む





③ 未来を拓く幹線道路ネットワークの整備

有明海沿岸道路や佐賀唐津道路、西九州自動車道、国道498号等を基軸とした幹線道路ネットワークの整備に取り組んでいます。

現在は、有明海沿岸道路と佐賀唐津道路が接続するエリア「Tゾーン」の整備を重点的に進めています。また、有明海沿岸道路では諸富ICから川副IC(仮称)への延伸に向けた整備も着々と進んでいます。ネットワークがつながれば、九州佐賀国際空港や佐賀県医療センター好生館等への広域的なアクセスが飛躍的に向上します。

今後も幹線道路ネットワークの整備に努め、人やモノの交流を促進し、佐賀の未来を拓いていきます。

④ 輝く未来を創るサザン鳥栖連携プロジェクト



整備イメージ　提供:東急不動産株式会社

九州の交通の要衝である佐賀県東部地区は、人流・物流が活発で、さらなる経済成長を生み出す可能性があります。この立地特性を戦略的に活用し、交通網をさらに充実させることで、物流の効率化や周辺開発及び企業誘致を進める「佐賀県・鳥栖市サザン鳥栖連携プロジェクト」に取り組んでいます。

今年6月には、九州自動車道の鳥栖JCTと久留米ICの間に新たに「小郡鳥栖南スマートIC」が開通しました。

引き続き鳥栖市と連携して地域経済をさらに発展させ、佐賀の輝く未来を創っていきます。

⑤ 「歩いて楽しい道路(みち)づくり」を進めています



整備イメージ

佐賀駅から南に延びる道路約200mを4車線から2車線に減らし歩道を広げることで、歩いて楽しい「道路(みち)づくり」から「まちづくり」へとつなげていくための取り組みを進めています。

現在、道路東側の歩道については、今年10月開催のSAGA2024までの完成を目指して整備を進めています。整備後の歩道には、親子連れや友人同士などでゆったりと座ることができるベンチを設置し、お店がテラス席を設けたり、キッチンカー等が出店したりすることで、この場所を訪れる人々が思い思いに豊かな時間を過ごすことができる道路(みち)をつくっていきます。

お問い合わせ先

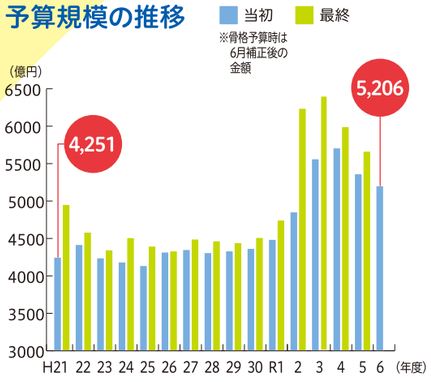
❸【幹線道路ネットワーク】 道路課 ☎0952-25-7155 ✉douro@pref.saga.lg.jp
佐賀唐津道路と有明海沿岸道路が接続するエリア「Tゾーン」の整備を進めています URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00379552/index.html

❹【サザン鳥栖連携プロジェクト】 政策部 ☎0952-25-7360 ✉kikakuteam@pref.saga.lg.jp
企業立地課 ☎0952-25-7097 ✉kigyouricchi@pref.saga.lg.jp
道路課 ☎0952-25-7155 ✉douro@pref.saga.lg.jp

❺【歩いて楽しい道路づくり】 まちづくり課 ☎0952-25-7159 ✉machizukuri@pref.saga.lg.jp
佐賀駅南4車線道路のリニューアルを行います URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00389964/index.html

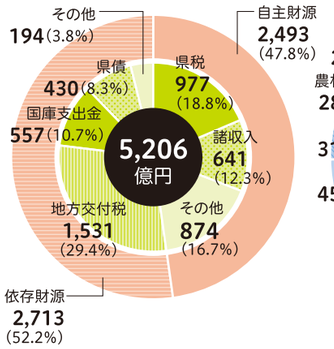
令和6年度佐賀県の当初予算

予算規模の推移

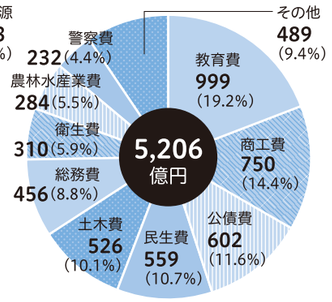


歳入予算

※億円単位で四捨五入を行っているため、合計と一致しないことがある。



歳出予算



世界に誇れる佐賀県

全国1位

陶磁器製置物
出荷額
1,346百万円
【R3年】経済産業省
「経済構造実態調査」

全国1位

シリコンウエハ
（表面研磨したもの）出荷額
178,096百万円
【R3年】経済産業省
「経済構造実態調査」

全国1位

みかん
早生温州のうちハウスみかん収穫量
6,180t
【R4年産】農林水産省
「作物統計調査」

全国1位

人工林率
（人工林面積／森林面積）
67%
【R4.3.31】林野庁
「森林資源の現況」

全国1位

胃がん検診受診率の伸び率
（平成28年から令和4年）
11.4ポイント
【R4年】厚生労働省
「国民生活基礎調査」より算出

全国1位

地価公示 平均変動率
（用途別・工業地）
10.1%
【R6年】国土交通省
「地価公示」

全国1位

交通事故死者数
（統計値の少ない方からの順位）
13人
【R5年】警察庁交通局交通企画課
「令和5年中の交通事故死者数について」

全国2位

ボランティア活動の
行動者率（10歳以上）
24.8%
【R3年】総務省 統計局
「社会生活基本調査」

全国3位

年少人口の
割合
13.5%
【R2年】総務省
「国勢調査」

全国3位

アスパラガス
収穫量
2,270t
【R4年産】農林水産省
「作物統計調査」

全国4位

女性社長比率
（県内女性社長数／県内社長数）
10.8%
【R5年】株式会社 帝国データバンク
「全国「女性社長」分析調査」

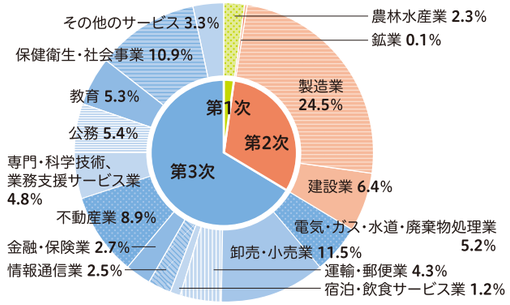
お問い合わせ先

●【当初予算】財政課 ☎0952-25-7013 ✉zaisei@pref.saga.lg.jp
令和6年度当初予算についてお知らせします
URL https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003101039/index.html

佐賀県の産業

経済活動別県内総生産（名目）の構成比

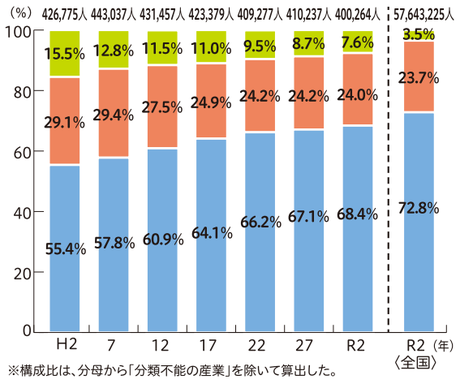
資料：県統計分析課「令和3年度県民経済計算」



※各産業の構成比の中には、輸入品に課される税等を含んでいないため、合計は100%にならない。

就業人口の推移

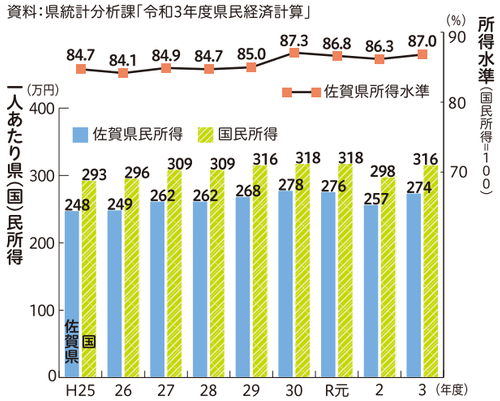
資料：総務省「国勢調査」　第1次産業　第2次産業　第3次産業



※構成比は、分母から「分類不能の産業」を除いて算出した。

県民所得の推移（1人あたり）

資料：県統計分析課「令和3年度県民経済計算」

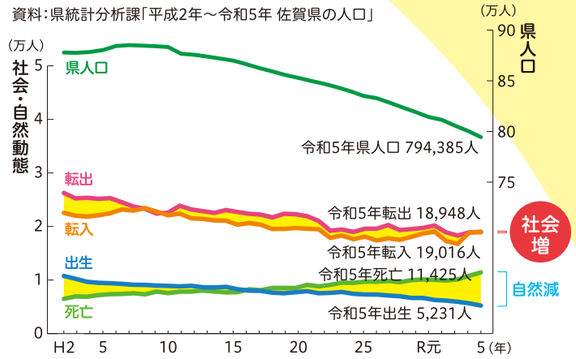


※一人当たり県（国）民所得は、企業の所得なども含んだ指標であり、個人の給与や収入を示したものではない。

佐賀県の人口

人口の動態

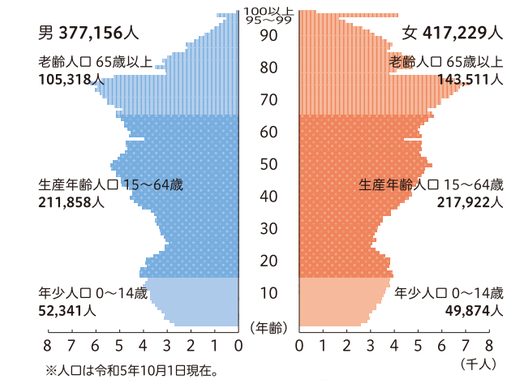
資料：県統計分析課「平成2年～令和5年 佐賀県の人口」



※人口は各年10月1日現在。（国勢調査の年は国勢調査人口）
※社会・自然動態の数値は、各年とも前年10月1日から当年9月末までの1年間の集計である。

人口ピラミッド

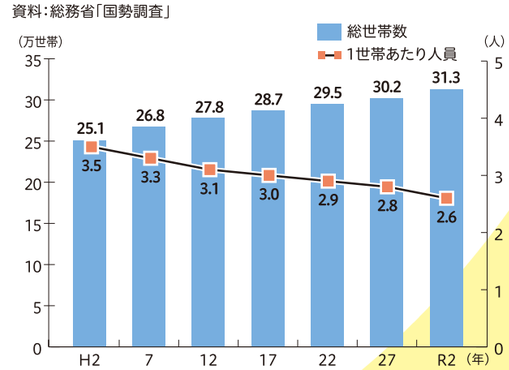
資料：県統計分析課「令和5年 佐賀県の人口」



※人口は令和5年10月1日現在。
※ただし、年齢不詳者を除外しているため合計が一致しない。

世帯数及び世帯人数の推移

資料：総務省「国勢調査」



※世帯数及び世帯人員は各年10月1日現在。